

第40回 番組審議会議事録

1. 開催日時 平成30年1月10日
2. 開催場所 Y2ぷらざ 3階研修室
3. 委員出席 委員総数 6名
出席委員数 4名

出席委員	鈴木 信好	委員長
	佐々木 隆一	委員
	菊地 清志	委員
	土田 百合子	委員
欠席委員	岡部 えり子	副委員長なし
	佐藤 誠一	委員

◎横手コミュニティ FM 放送株式会社

出席者 5名

奥山 和彦	代表取締役社長
小笠原 豊	放送局長/番組審議会事務局
木匠 一公	支援室
高橋 一親	支援室
細川 正実	営業部/番組審議会事務局

4. 審議事項

- (1) ①審議番組『ペット特番 キミはボクのパートナー』について
(平成 29 年 11 月 25 日 日曜日 午後 1 時～午後 2 時 30 分 放送分)

委員からの意見

- ・さまざまな動物を飼うひとが増えてその飼い方に苦情が来ている現状もあるので、各機関からの情報が流れる関心が高い企画。
- ・最後に電話番号を 1 回しか言わないところと 2 回言うところがあったので統一しては？
- ・曲が何曲か流れていたが、もっと子供が普段聴くようなかわいらしい曲を流してもいいと思った。
- ・インタビューは起承転結をはっきりと。打ち合わせをして、わかりやすくすべき。
- ・動物病院、保健所の話は大変効果的だった。
- ・メッセージは 2 件の紹介のみでしたが、もっとあってもよかった。
- ・音楽について、曲名くらいは言った方がいい。
- ・ペット飼い始めの疑問として、動物病院の医師が登場しましたが、いきなり込み入った話だ、という印象を受けた。
A さんの場合・・・もらってきた犬が病気になってしまった。B さんの場合・・・ペットショップで買った猫が～など具体的なストーリーがあった方が、番組の入りとしてもおもしろいのでは？
- ・ペットを飼っている人にはゆりかごから墓場まで網羅されていて本当に参考になる番組だと思った。内容が良かった。
- ・保健所のひとの話は堅くてかわいそうな気がしてきた。
- ・ペットも人と同じよう葬式等してやるというのがこれからは大事になると思った。

会社側からの回答

- ・動物に関する特番を初めて作った。あれもこれもという内容になってしまった。
- ・電話番号やインタビュースキルはまだまだ課題となる部分が多い。
- ・曲名については、あくまで場面転換の意味合いが強かったのであえて入れなかった。
- ・ペットが好きなひと向けに作ったので、これからは飼いたくなるような番組を作るのもいいかもしれない。
- ・いただいた意見をもとに、今後も良い番組を作っていきたい。

- (1) ②その他の放送番組について

委員からの意見

- ・先日の J アラートが放送されなかった件と、それについての説明がなかったことについて。

会社側からの回答

- ・こちらも待機していたが突然取りやめになった。こちらから連絡をしたところ、やらなくなったとのことだった。その次の回はしっかり流れた。

5. 意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページ（URL）への掲載

公表の案内 議事の概要

公表年月日 平成30年1月18日

6. 次回審議番組

「防災特番」（3月11日日曜日 放送予定）

7. 備考

2月、3月は休会とし、次回は4月に開催予定。